

平成30年度 日本大学危機管理学部個人研究費 研究実績報告書

所属： 危機管理学部 危機管理学科

資格： 教授

氏名： 美濃輪 正行

研究課題		サイバー犯罪の傾向分析と危機管理モデルの考察
報告の概要	研究目的及び研究概要	平成30年度個人研究費は、以下の研究計画を実行するために使用された。本年度の研究目的は、日々変動するサイバー犯罪の傾向を把握して、それらに対抗するための効果的な方策を考察、あるべき危機管理モデルを策定することであった。具体的には、書籍、インターネット上の情報、学会、セミナー、様々な媒体から、サイバー犯罪の事象の情報を含めて、収集し、手口の解析、形態の分類を試みることである。本研究は最終的に、この結果からサイバー犯罪発生の要因を技術的また社会的な視点で把握して、如何に対処すべきかを模索することを目指す。
	研究成果	研究成果としては、授業教材用に一般書籍を執筆したことである。当書籍にサイバー犯罪の攻撃手法とその被害・対策を成果としてまとめた。原稿の相互の検証時に研究費で購入したプロジェクトを用い、サイバー犯罪に関連する書籍は執筆時に参考にした。サイバー犯罪を体系化すること自体が困難であるが、当書籍は情報サービス利用者の視点に限定しているため、情報セキュリティの知識が浅い読者でも自身に起こりうる問題として分かりやすい内容としている。また本研究は継続する予定であり、次年度は論文として成果をまとめる予定である。
研究業績	・論文および著書 著者名・論文標題・雑誌名・査読の有無・巻・発行年・ページ数	・一般書籍「課題解決のための情報リテラシ」共立出版社 谷口郁生先生と共著 2018年11月25日発行
	・学会発表等 発表者名・発表標題・学会名・発表年月日・発表場所	・特になし
	・その他 *書評、雑誌投稿など 著書名・標題・掲載誌名・発表年月・発行所 *講演会、研究会等での講演・発表 発表者・発表年月・題目名・講演会等名 *社会貢献活動等	・特になし